

令和元年度 No. 7 令和元年12月18日(水)	富士見中学校だより 希望かがやく	川越市立 富士見中学校 Tel 242 - 0931
---------------------------------	----------------------------	----------------------------------

富士見中のプール

令和元年12月15日
校長 矢嶋 充夫

冬なのにプールの話です。
本校プールの入り口に**高さ3メートル以上
の大きい石碑**があります。

「富士見中学校は川越台地の西南端に在り附近に工場が密集し住宅もまた急激に増加した。しかるに水利の便は必ずしも良好でなく鉄道路線の関係で水道布設は困難な状況であり、一朝火災が発生すればその災害は甚大となることは必至で学校防火上放置できない状況にあった。」

このような書き出しの川越市長伊藤泰吉撰文、土屋治三先生書による碑文です。この石碑によれば、防火用水を兼ねるという名目で当時300万（現時推定5000万）円を保護者、地域の皆様の寄付として集めたそうです。この石碑の裏側には、特別寄附者芳名が百数十名記されています。

さらに日本水泳連盟の指導のもと、設計施工し、昭和33年6月21日、御来賓、有名選手を迎え、**市内中学校として初めてのプール、しかも当時、とても貴重だった「日本水泳連盟公認プール」**として完成式が行われたそうです。

本校校舎ができる時の土地の地権者様の篤志、現在の体育館の場所にはテニスコートがあり、当時の部員が毎日ローラーをかけ、整地を行っていたこと……。

毎日、当たり前前に過ごしている私たちの学校は、歴史をひもとくと、決して当たり前ではないことが分かってきます。**プールが完成した時、係わってきた方々の喜びはさぞ大きかったことでしょう。そしてこの富士見中のことを誇りに思っていたのでしょう。**「思うに我が国の水泳が国際スポーツ界に占める地歩と伝統はまことに光輝に満ちたものである。この伝統の後継者が本校に学ぶ生徒から輩出すると共に水泳を通して心身の健全な育成に貢献することを確信する」碑文の結びのことばです。

責任と敬意を新たに強くにし、身の引き締まる思いです。（参考：50周年記念誌「明けゆく空に」）

富士見魂 5つの誇り

- 1 あいさつと感謝を忘れません。
- 2 授業を大切にします。
- 3 いじめは許しません。
- 4 熱いチームワークを大切にします。
- 5 清掃を一生懸命します。

生一流演奏を堪能しました！

東京藝術大学の音楽アウトリーチ事業が今年も行われました。藝大の紹介による演奏家が本校1年生を対象に演奏してくれました。

青柳呂武さん：口笛世界チャンピオン

追川礼章さん：年間ステージ100超のピアニスト

山下靖喬さん：津軽三味線の日本一
とても幸せな時間を過ごせました。



青柳さんと追川さんの超絶技巧演奏！！

山下さんの津軽じょんがら節



校長のひとりごと

「50周年記念誌 明けゆく空に」を大変興味深く読みました。本校には昭和40～42年の3年間「応援部」があった！なるほど、だから中学校には大変珍しい応援歌があるのか……。読み進めていくと、記念誌p75にこう書いてあります。

「もう一曲『鍛え、鍛えし』という曲もありました。」！！！！びっくりです。応援合戦がすっかり伝統となっている本校ですが、ともかくびっくりしました。残念ながら誰も知らない、覚えていないのでしょうか。どんな歌詞で曲だったのでしょうか。今となっては、復刻できないかもしれない……。

いもの子バザーが開催されました

11月10日（日）に富士見中学校の駐車場周辺を使用し、本年度も「いもの子バザー」が開催されました。朝早くから多くの方がお越しになりました。本校からも、生徒がボランティアで参加し、吹奏楽部も演奏を披露しました。



1年生 歯科保健指導



11月11日（月）に本校歯科医の大塚陽一先生を講師に迎え、1年生を対象に歯科保健指導を行いました。歯を長持ちさせるには、日頃の歯磨きがとても大切であるということをご指導いただきました。

吹奏楽部 アンサンブルコンテスト 関東大会に！

11月19日（火）に狭山市市民会館にてアンサンブルコンテスト西部地区大会が開催され、管打楽器8重奏で『ストラクチュア』と金管5重奏『名もなき詩』という曲目で出場しました。管打楽器8重奏は金賞で県大会出場、金管5重奏は銀賞を受賞しました。金賞を受賞した管打楽器8重奏は、12月15日（日）久喜総合文化会館の県大会でも金賞に輝き、来年2月に行われる関東大会に出場します。保護者の皆様に大変御協力いただきました。ありがとうございました。

魚の調理体験

11月19日～22日に1年生を対象に調理体験を行いました。長峰茂行さんを講師に魚のさばき方等を学習しました。その後、ムニエルにしておいしくいただきました。



薬物乱用防止教室

11月29日（金）に小野寺百合子先生を招き、薬物乱用防止教室を実施しました。「人生はドラマだ～主役はあなた～」をテーマにご講演をいただきました。講師の先生は、元警察に勤務されご自分の体験談や薬物の危険性について話をいただきました。その中で、幸せになる3つの条件として、①自分の良いところを見つける。②人から信頼される人間になる。③人の役に立つことをする。また、3つの約束として、①人の物を取らない。②物や人の心を壊すような事をしない。③自ら危険な所や危険な物に手を出さない。など熱い語り方でご講演をいただきました。



避難訓練



薬物乱用防止教室終了後、各学年が教室に戻る時に避難訓練を行いました。今回は、不審者が侵入し多目的室に放火したということ想定し、避難にあたっての意識の持ち方、避難時のアクシデントへの対応を生徒自ら考え、行動し、自助・共助することを養うことなどを目的としました。

保育園実習

12月2～4日（月～水）・6日（金）の4日間、3年生を対象に川越幼稚園と脇田新町保育園に保育実習に行ってきました。技術・家庭科の授業の中で対象の幼児に合わせたおもちゃをグループごとに考えながら製作しました。製作した物は、園児と一緒に遊んだりしました。



川越市キャリア教育講演会

12月16日（月）にフリージャーナリストの下村靖樹さんから『アフリカに教えられた「人間の生きる力と可能性」』という演題でご講演をいただきました。下村さんが、この道に進むきっかけやアフリカが持つ数多くの魅力や可能性をはじめ、内戦・子ども兵士や飢饉など体験されたことをアフリカへの親しみと関心を持ってもらう話をいただきました。

